

下水道管撤去作業における事故について

令和5年3月15日（水）12時20分頃、横浜市発注の工事現場内で、下水道管の撤去作業後、土砂が崩れ、作業員が死亡する事故が発生しました。

事故の概要等は、次のとおりであり、詳細については、現在調査中です。

1 発生場所

緑区鴨居三丁目34-5地先

2 事故概要

令和5年3月15日（水）12時20分頃、下水道管の撤去作業後、土砂が崩れ、掘削現場で、作業中の男性作業員（76歳）が腰を強打しました。

速やかに作業員を救急車で病院に搬送しましたが、同日13時25分に死亡が確認されました。

3 工事概要

（1） 工事名：都筑処理区等地域防災拠点（緑小ほか）流末枝線管きょ耐震化工事

（2） 請負人：有限会社 神原興業

（3） 工期：令和4年10月24日から令和6年1月31日

4 事故対応

- ・警察などの捜査に全面的に協力し、事故の原因を究明します。
- ・工事を一時中止し、事故が発生した作業の作業手順及び安全計画を再点検します。
- ・これらを踏まえ、横浜市と関係者で再発防止に向けた取組を検討していきます。

【位置図】



【状況写真】



お問合せ先

緑区緑土木事務所副所長 加藤 日出美 Tel 045- 981-2100  
環境創造局管路整備課担当課長 秋本 圭一 Tel 045- 671-4670